

「地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進に関する法律」の施行状況の検討に係る有識者会議
資料

常磐大学・常磐短期大学 ／ 令和8(2026)年7月28日(火)
発表者：柴原宏一・松井大日



■建学の精神

実学を重んじ真摯な態度を身につけた人間を育てる。

■教育理念

自立・創造・真摯

1909年(明治42年) 小田木(諸澤)みよ 水戸に裁縫教授所を開設

1922年(大正11年) 水戸常磐女学校を開校

1935年(昭和10年) 常磐高等女学校の開設

1951年(昭和26年) 私立学校法により、学校法人常磐学園の設置認可

1966年(昭和41年) 常磐学園短期大学を開学

1968年(昭和43年) 常磐学園短期大学に幼児教育科を増設

1983年(昭和58年) 常磐大学を開学

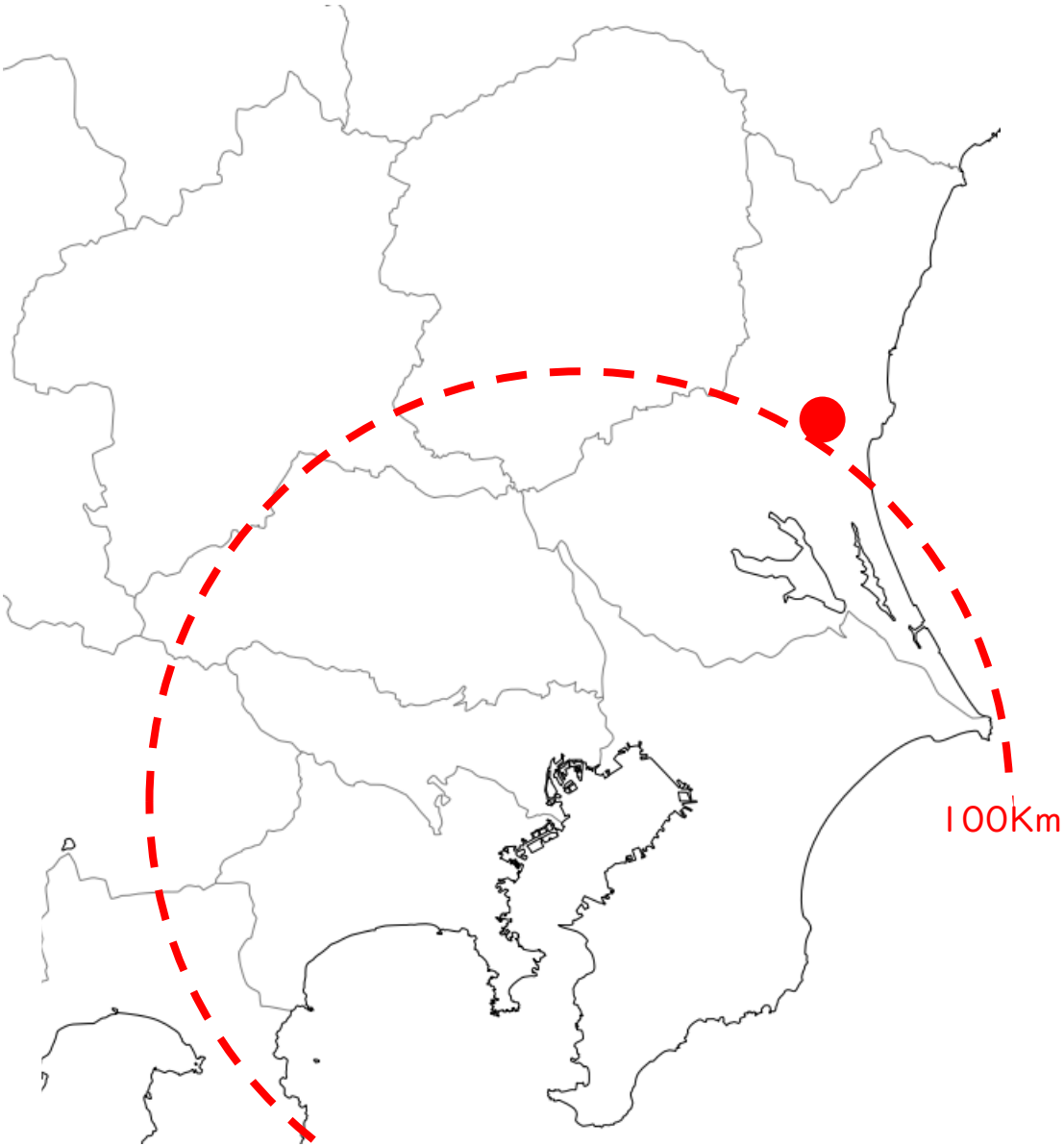
1989年(平成元年) 大学院人間科学研究科人間科学専攻修士課程を設置

1993年(平成5年) 大学院人間科学研究科人間科学専攻博士課程(後期)を増設

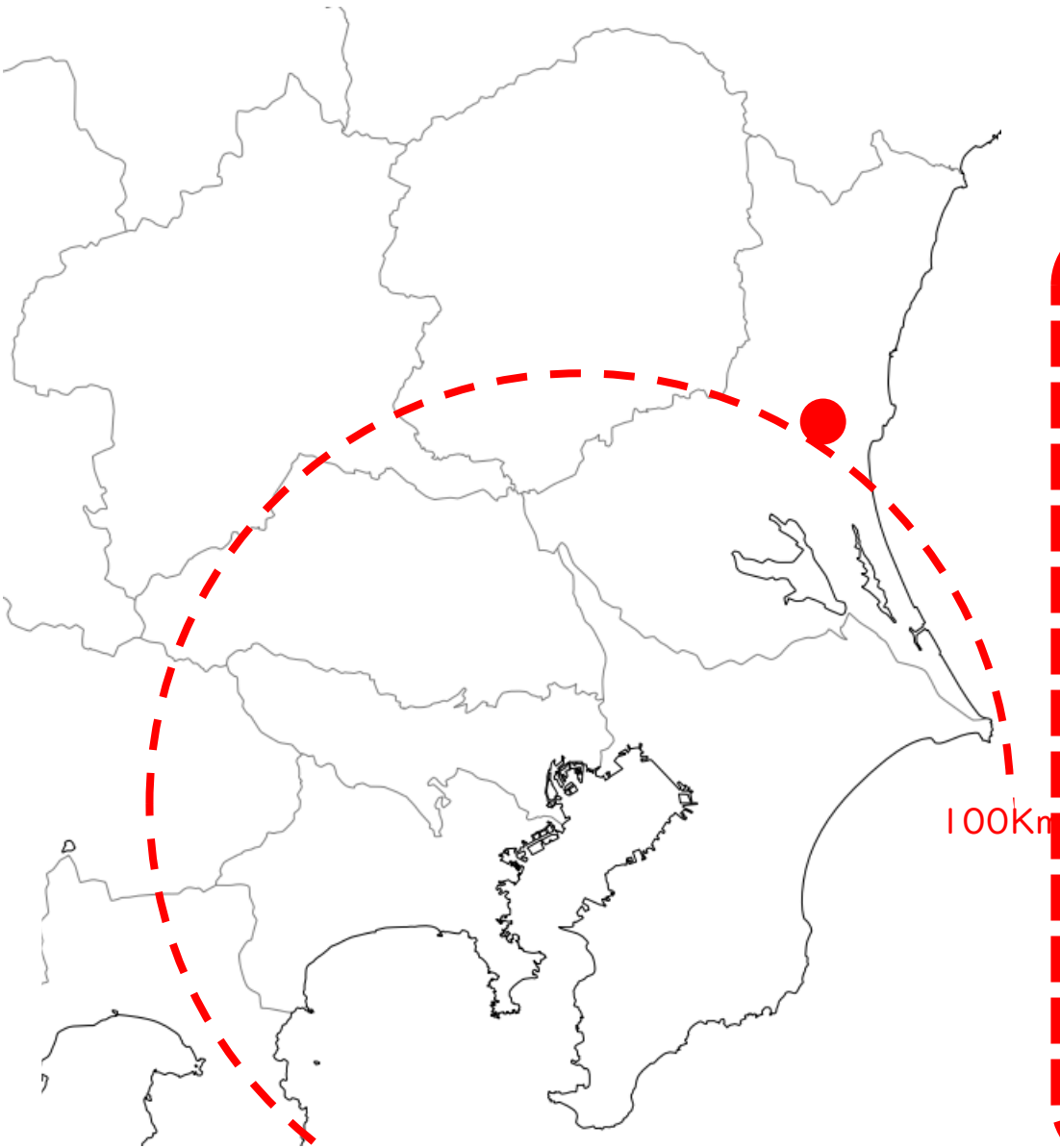
2005年(平成17年) 学校法人名称を「常磐学園」から「常磐大学」に変更

2018年(平成30年) 常磐大学看護学部を設置(看護学科)

2022年(令和4年) 常磐大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程を設置



種別	学部	学科	定員
大学院	人間科学研究科		12
	看護学研究科		6
大学	人間科学部	心理	90
		教育	66
		現代社会	90
		コミュニケーション	70
		健康栄養	80
	総合政策学部	経営	85
		法律行政	75
		総合政策	85
	看護学部	看護	80
			721
短期大学	幼児教育保育学科		80



種別	学部	学科	定員
大学院	人間科学研究科		12
	看護学研究科		6
大学	人間科学部	心理	90
		教育	66
		現代社会	90
		コミュニケーション	70
		健康栄養	80
	総合政策学部	経営	85
		法律行政	75
		総合政策	85
	看護学部	看護	80
			721
短期大学	幼児教育保育学科		80

大学			男子			女子			短大			男子			女子		
	都道府県	地元進学率		都道府県	地元進学率		都道府県	地元進学率		都道府県	地元進学率		都道府県	地元進学率		都道府県	地元進学率
1	愛知	72.5%	1	愛知	68.8%	1	愛知	76.6%	1	福岡	90.5%	1	大分	92.2%	1	福岡	90.8%
2	東京	69.8%	2	東京	66.9%	2	東京	72.9%	2	愛知	87.1%	2	岐阜	90.8%	2	愛知	89.3%
3	福岡	65.9%	3	北海道	65.3%	3	福岡	68.5%	3	宮城	85.3%	3	鳥取	90.4%	3	石川	86.4%
4	北海道	65.6%	4	大阪	64.8%	4	北海道	66.0%	4	北海道	84.7%	4	福岡	88.9%	4	宮城	85.6%
5	大阪	61.3%	5	福岡	63.5%	5	京都	60.7%	5	石川	83.5%	5	静岡	85.9%	5	北海道	85.5%
6	宮城	55.1%	6	宮城	54.8%	6	大阪	57.4%	6	大分	83.1%	6	宮城	83.9%	6	群馬	82.3%
7	京都	54.6%	7	広島	49.2%	7	広島	55.7%	7	群馬	81.9%	7	徳島	81.8%	7	大分	81.1%
8	広島	52.3%	8	京都	49.0%	8	宮城	55.4%	8	徳島	80.0%	8	北海道	81.1%	8	大阪	80.9%
9	石川	48.7%	9	石川	46.4%	9	兵庫	54.1%	9	大阪	80.0%	9	群馬	79.5%	9	徳島	79.5%
10	熊本	48.1%	10	熊本	43.0%	10	熊本	53.2%	10	新潟	78.3%	10	新潟	78.8%	10	新潟	78.2%
41	香川	19.0%	41	茨城	16.4%	41	和歌山	20.8%	41	山形	52.2%	41	佐賀	29.2%	41	佐賀	56.2%
42	滋賀	18.9%	42	長野	16.3%	42	佐賀	20.7%	42	熊本	50.2%	42	山形	21.4%	42	熊本	56.0%
43	茨城	17.7%	43	島根	15.1%	43	福島	20.0%	43	滋賀	45.8%	43	長崎	20.0%	43	滋賀	46.6%
44	和歌山	17.6%	44	和歌山	14.9%	44	茨城	19.1%	44	奈良	43.6%	44	和歌山	18.2%	44	島根	41.1%
45	佐賀	16.6%	45	鳥取	13.6%	45	滋賀	18.2%	45	島根	42.6%	45	茨城	14.1%	45	奈良	41.1%
46	奈良	15.1%	46	佐賀	13.3%	46	奈良	17.3%	46	和歌山	36.9%	46	福井	0.0%	46	茨城	39.8%
47	鳥取	15.1%	47	奈良	13.1%	47	鳥取	16.8%	47	茨城	36.3%	47	熊本	0.0%	47	和歌山	39.0%
	計	45.4%		計	43.5%		計	47.6%		計	71.1%		計	66.0%		計	72.0%

合計				男子				女子			
	流出先	実人数	茨城県の 進学者数に おける割合		流出先	実人数	茨城県の 進学者数に おける割合		流出先	実人数	茨城県の 進学者数に おける割合
1	東京	5,853	34.80%	1	東京	2,887	32.40%	1	東京	2,966	37.70%
2	茨城	2,971	17.70%	2	茨城	1,463	16.40%	2	茨城	1,508	19.10%
3	千葉	2,305	13.70%	3	千葉	1,343	15.00%	3	千葉	962	12.20%
4	埼玉	1,361	8.10%	4	埼玉	785	8.80%	4	埼玉	576	7.30%
5	神奈川	1,148	6.80%	5	神奈川	642	7.20%	5	神奈川	506	6.40%
6	栃木	612	3.60%	6	栃木	309	3.50%	6	栃木	303	3.80%
7	宮城	235	1.40%	7	福島	163	1.80%	7	群馬	105	1.30%
8	福島	225	1.30%	8	宮城	144	1.60%	8	京都	93	1.20%
9	北海道	218	1.30%	9	北海道	140	1.60%	9	宮城	91	1.20%
10	群馬	202	1.20%	10	大阪	119	1.30%	10	大阪	83	1.10%
11	大阪	202	1.20%	11	京都	105	1.20%	11	北海道	78	1.00%
12	京都	198	1.20%	12	愛知	99	1.10%	12	愛知	77	1.00%
13	愛知	176	1.00%	13	群馬	97	1.10%	13	福島	62	0.80%
14	静岡	127	0.80%	14	静岡	87	1.00%	14	山梨	54	0.70%
15	兵庫	111	0.70%	15	兵庫	63	0.70%	15	兵庫	48	0.60%

合計				男子				女子			
	流出先	実人数	茨城県の 進学者数に おける割合		流出先	実人数	茨城県の 進学者数に おける割合		流出先	実人数	茨城県の 進学者数に おける割合
1	茨城	189	36.30%	1	東京	12	16.90%	1	茨城	179	39.80%
2	東京	94	18.00%	2	茨城	10	14.10%	2	東京	82	18.20%
3	千葉	50	9.60%	3	栃木	9	12.70%	3	千葉	45	10.00%
4	栃木	44	8.40%	4	山梨	8	11.30%	4	栃木	35	7.80%
5	埼玉	36	6.90%	5	兵庫	6	8.50%	5	埼玉	33	7.30%
6	神奈川	14	2.70%	6	千葉	5	7.00%	6	神奈川	11	2.40%
7	山梨	11	2.10%	7	北海道	3	4.20%	7	山形	5	1.10%
8	兵庫	9	1.70%	8	埼玉	3	4.20%	8	福島	5	1.10%
9	愛知	7	1.30%	9	神奈川	3	4.20%	9	静岡	5	1.10%
10	静岡	6	1.20%	10	愛知	2	2.80%	10	愛知	5	1.10%
11	大阪	6	1.20%	11	京都	2	2.80%	11	大阪	5	1.10%
12	山形	5	1.00%	12	岩手	1	1.40%	12	新潟	4	0.90%
13	福島	5	1.00%	13	宮城	1	1.40%	13	長野	4	0.90%
14	奈良	5	1.00%	14	群馬	1	1.40%	14	奈良	4	0.90%
15	北海道	4	0.80%	15	岐阜	1	1.40%	15	宮城	3	0.70%

種別	入学年度	全体		男子		女子	
		地元進学率	実数	地元進学率	実数	地元進学率	実数
大学	2023(R5)	18.9%	2,962	17.2%	1,458	20.9%	1,504
	2024(R6)	18.1%	2,938	16.8%	1,457	19.5%	1,481
	2025(R7)	17.7%	2,971	16.4%	1,463	19.1%	1,508
短期大学	2023(R5)	39.0%	246	17.2%	10	41.3%	236
	2024(R6)	43.8%	238	14.6%	7	46.6%	231
	2025(R7)	36.3%	189	14.1%	10	39.8%	179

入学年度	人間科学部	総合政策学部	看護学部	大学計	短期大学
2020(R2)	399/444 (89.9%)	264/282 (93.6%)	77/85 (90.6%)	740/811 (91.2%)	190/197 (96.4%)
2021(R3)	367/428 (85.7%)	231/259 (89.2%)	86/91 (94.5%)	684/778 (87.9%)	175/183 (95.6%)
2022(R4)	374/422 (88.6%)	262/286 (91.6%)	69/81 (85.2%)	705/789 (89.4%)	162/170 (95.3%)
2023(R5)	345/397 (86.9%)	221/241 (91.7%)	81/87 (93.1%)	647/725 (89.2%)	99/101 (98.0%)
2024(R6)	388/426 (91.2%)	211/233 (90.9%)	95/99 (96.0%)	694/758 (91.6%)	102/106 (96.2%)
2025(R7)	371/426 (87.1%)	245/260 (94.2%)	80/86 (93.0%)	696/772 (90.2%)	81/83 (97.6%)

	令和7年 3月(卒業)、4月(入学)		
	全系統合計		
高校卒業者数	22,298		
大学進学者数	12,400(※)		12,400人に占める割合
県内からの 常磐大学入学者数 及び 入学者に占める 県内出身者の割合	人間科学部	371 / 426	約3.0%
	総合政策学部	245 / 260	約2.0%
	看護学部	80 / 86	約0.6%
	合計	696 / 772	約5.6%
短大進学者数	352(※)		
短期大学	幼児教育保育学科	81 / 83	約23.0%

- 全系統の大学進学者数は12,400人である。
- 本学の学部系統分類に該当する進学者数は、12,400人より少なく、全体の5～6割程度と推測される。
- 従って、系統別進学者数に占める本学入学者の割合は、この数値よりも大きくなる。

(※) 学校基本調査による

卒業年度 ／ 学科	2025年度		2024年度		2023年度		2022年度		2021年度		2020年度	
	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率
心理学科	96.3%	55.1%	95.8%	71.0%	96.2%	65.3%	93.4%	73.2%	98.3%	75.4%	89.3%	80.0%
教育学科	98.3%	75.9%	97.5%	84.6%	98.4%	88.7%	100.0%	80.7%	100.0%	83.0%	96.2%	84.3%
現代社会学科	98.8%	70.6%	100.0%	71.3%	100.0%	79.5%	95.1%	81.4%	98.9%	79.3%	96.3%	74.0%
コミュニケーション学科	100.0%	66.7%	93.9%	56.5%	96.1%	65.3%	100.0%	50.0%	92.5%	75.7%	89.7%	84.6%
健康栄養学科	100.0%	70.8%	100.0%	73.0%	98.7%	77.9%	100.0%	74.6%	98.6%	72.2%	100.0%	70.1%
経営学科	100.0%	71.3%	100.0%	68.5%	100.0%	78.8%	98.9%	76.3%	96.6%	90.6%	100.0%	88.1%
法律行政学科	100.0%	85.9%	96.6%	82.5%	95.6%	83.1%	98.5%	81.3%	93.1%	88.9%	93.3%	64.3%
総合政策学科	100.0%	80.0%	98.5%	64.6%	100.0%	75.9%	93.8%	76.0%	93.5%	72.1%	95.6%	90.7%
看護学科	100.0%	69.6%	98.8%	77.5%	100.0%	80.0%	100.0%	80.7%	100.0%	77.5%	—	—
【短期大学】												
幼児教育保育学科	100.0%	95.8%	100.0%	92.7%	100.0%	91.6%	100.0%	96.3%	100.0%	92.1%	100.0%	97.0%

入学者に占める県内出身者の割合

入学年度	人間科学部	総合政策学部	看護学部	大学計	短期大学
2020 (R2)	399/444 (89.9%)	264/282 (93.6%)	77/85 (90.6%)	740/811 (91.2%)	190/197 (96.4%)
2021 (R3)	367/428 (85.7%)	231/259 (89.2%)	86/91 (94.5%)	684/778 (87.9%)	175/183 (95.6%)
2022 (R4)	374/422 (88.6%)	262/286 (91.6%)	69/81 (85.2%)	705/789 (89.4%)	162/170 (95.3%)
2023 (R5)	345/397 (86.9%)	221/241 (91.7%)	81/87 (93.1%)	647/725 (89.2%)	99/101 (98.0%)
2024 (R6)	388/426 (91.2%)	211/233 (90.9%)	95/99 (96.0%)	694/758 (91.6%)	102/106 (96.2%)
2025 (R7)	371/426 (87.1%)	245/260 (94.2%)	80/86 (93.0%)	696/772 (90.2%)	81/83(定員80) (97.6%)

入学者の約9割が茨城県出身者

卒業時の就職状況

卒業年度	2025年度		2024年度		2023年度		2022年度		2021年度		2020年度	
	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率	就職率	県内就職率
心理学科	96.3%	55.1%	95.8%	71.0%	96.2%	65.3%	93.4%	73.2%	98.3%	75.4%	89.3%	80.0%
教育学科	98.3%	75.9%	97.5%	84.6%	98.4%	88.7%	100.0%	80.7%	100.0%	83.0%	96.2%	84.3%
現代社会学科	98.8%	70.6%	100.0%	71.3%	100.0%	79.5%	95.1%	81.4%	98.9%	79.3%	96.3%	74.0%
コミュニケーション学科	100.0%	66.7%	93.9%	56.5%	96.1%	65.3%	100.0%	50.0%	92.5%	75.7%	89.7%	84.6%
健康栄養学科	100.0%	70.8%	100.0%	73.0%	98.7%	77.9%	100.0%	74.6%	98.6%	72.2%	100.0%	70.1%
経営学科	100.0%	71.3%	100.0%	68.5%	100.0%	78.8%	98.9%	76.3%	96.6%	90.6%	100.0%	88.1%
法律行政学科	100.0%	85.9%	96.6%	82.5%	95.6%	83.1%	98.5%	81.3%	93.1%	88.9%	93.3%	64.3%
総合政策学科	100.0%	80.0%	98.5%	64.6%	100.0%	75.9%	93.8%	76.0%	93.5%	72.1%	95.6%	90.7%
看護学科	100.0%	69.6%	98.8%	77.5%	100.0%	80.0%	100.0%	80.7%	100.0%	77.5%	—	—
【短期大学】												
幼児教育保育学科	100.0%	95.8%	100.0%	92.7%	100.0%	91.6%	100.0%	96.3%	100.0%	92.1%	100.0%	97.0%

就職年度	県内 就職者数	県外 就職者数	就職者数	県内就職者の割合	県外就職者の割合
2026	556	186	742	74.9%	25.1%
2025	540	171	711	75.9%	24.1%
2024	625	158	783	79.8%	20.2%
2023	627	156	783	80.1%	19.9%
2022	588	107	695	84.6%	15.4%

◆県内就職の累計トップ5 (2022～2026の累計2,936人中)◆

- 1 サービス:福祉・福祉施設 (510名 / 17.4%)
- 2 サービス:病院・医院・医療・保健衛生 (362名 / 12.3%)
- 3 サービス:学校・専門学校 (310名 / 10.5%)
- 4 公務(地方) (170名 / 5.8%)
- 5 流通:自動車販売・自動車部品 (164名 / 5.6%)

特徴:圧倒的に「福祉・医療・教育・地方公務」という地域生活のインフラを支える公共性の高いセクターに集中している。また、自動車販売などの地元に着した流通も上位の常連。

◆県外就職の累計トップ5 (2022～2026の累計778人中)◆

- 1 サービス:病院・医院・医療・保健衛生 (103名 / 13.2%)
- 2 サービス:その他 (81名 / 10.4%)
- 3 サービス:福祉・福祉施設 (64名 / 8.2%)
- 4 流通:その他(メガネ・薬局・書籍・スポーツ等) (48名 / 6.2%)
- 5 情報通信:ソフトウェア・情報処理・情報サービス (46名 / 5.9%)

特徴:県外であっても医療・福祉機関が上位に入り資格職の強みが見られるが、それ以上に「サービス:その他」や多様な流通・専門サービス、IT・ソフトウェア分野が上位に食い込んでおり、都市部や他地域ならではの多様な業種・職種への広がりがうかがえる。

	自治体等	大学等	企業・団体	合計
2016年度	9	0	8	17
2017年度	9	0	11	20
2018年度	8	0	11	19
2019年度	9	3	12	24
2020年度	10	3	14	27
2021年度	10	3	16	29
2022年度	10	3	16	29
2023年度	10	3	16	29
2024年度	10	3	18	31
2025年度	12	3	19	34

【連携協定締結先】

水戸市、笠間市、桜川市、茨城町、那珂市、日立市、常陸太田市、高萩市、城里町、茨城県、東海村、茨城県央地域連携中枢都市圏を形成する5市3町1村（9市町村）、茨城県教育委員会、茨城県経営者協会、フットボールクラブ水戸ホーリーホック、茨城県警察、茨城県社会福祉協議会、水戸医療センター、日本政策金融公庫水戸支店、霞ヶ浦医療センター、茨城東病院、茨城県中小企業家同友会、水戸市社会福祉協議会、水戸観光コンベンション協会、いばらき中小企業グローバル推進機構、常陽銀行、茨城県議会、アプリシエイト、ソフトバンク、水戸赤十字病院、関彰商事等

3年生対象のキャリア支援

14

2025年度 就職活動支援実績(大学)

2026年5月22日

キャリア支援センター

1)3年生対象

項目	日時	内容	講演者
就職ガイダンス	就職ガイダンスⅠ (人間科学部・総合政策学部)	2025年5月12日(月)～5月16日(金) 16:20～17:20 「就職活動のスケジュール」「求人検索NAVIについて」「これからの活動の進め方」他	キャリア支援センター (動画配信あり)
	就職ガイダンスⅡ (看護学部)	2025年6月2日(月) 14:40～16:10 「就職活動のスケジュール」「求人検索NAVIについて」「就活準備スタートアップ講座」他	梅マイナビ講師 キャリア支援センター (動画配信あり)
	就職ガイダンスⅢ (人間科学部・総合政策学部)	2025年10月1日(水)～10月7日(火) 16:20～17:20 「業界・企業研究(相手理解)」「自己分析(自己理解)」「自己分析(自己理解)」「社会人基礎力診断」他	キャリア支援センター (動画配信あり)
	就職ガイダンスⅣ (看護学部)	2025年7月10日(木) 14:40～16:30 「病院研究・仕事研究」「自己分析(自己理解)」「社会人基礎力診断」他	梅マイナビ講師 キャリア支援センター (動画配信あり)
	社会人基礎力診断 (就職ガイダンスⅡで受験を案内)	2025年10月21日(火)～11月11日(火) オンライン	梅キャリアタス日経HR社
	就職ガイダンスⅤ (人間科学部・総合政策学部)	2025年1月7日(水)～13日(火) 16:20～17:20 「これからの活動の進め方」「履歴書の書き方」「求人票の探し方」他	キャリア支援センター (動画配信あり)
	就職ガイダンスⅥ (看護学部)	2025年9月5日(金) 13:00～15:00 「これからの活動の進め方」「履歴書の書き方」他	梅マイナビ講師 キャリア支援センター (動画配信あり)
	筆記試験対策	2025年7月3日(木) 16:20～17:20 SP1 非常時分野中心の対策講座	梅リクルート講師 (動画配信あり)
	筆記試験対策	2025年2月1日(日)～3月31日(火) オンデマンド	公務員試験セミナー講師
	筆記試験対策	2025年2月1日(日)～3月31日(火) オンデマンド	公務員試験セミナー講師
就職セミナー	ガクザカってなに？ ゼロからわかる準備講座	2025年6月4日(水) 16:20～17:20 就活でよく聞く「ガクザカ」とは何か、どう取り組むことで身に付けることができるかを一緒に考える講座	梅リクルート講師 (動画配信あり)
	ガクザカに悩む あなたへ	2025年7月9日(水) 7月10日(木) 16:20～17:20 アビールできる学生時代の経験がないことに不安を感じる学生のためのサポート講座	梅キャリアタス講師 (動画配信あり)
	自己分析・自己PR 対策講座	2025年10月15日(水) 10月16日(木) 16:20～17:20 自己理解のポイントを学び、履歴書作成・面接等に活かすことを目的とした講座	梅マイナビ講師 (動画配信あり)
	履歴書・エントリーシート 基礎/実践講座	2025年10月29日(水) 10月30日(木) 15:00～17:10 履歴書・エントリーシートの書き方の基礎を学ぶ講座	梅リクルート講師 (動画配信あり)

項目	日時	内容	講演者
就職セミナー	面接・グループ ディスカッション 対策セミナー	2025年11月26日(水) 11月27日(木) 16:20～17:20 面接・グループディスカッションのポイントをワークを通して実践的に学ぶ講座	梅マイナビ講師 (動画配信あり)
	本選に向けて！ メイク・身だしなみ講座	2025年12月4日(木) 16:20～17:20 メイク・身だしなみ講座	梅マイナビ講師 (動画配信あり)
	人事担当者による 面接対策講座	2025年12月17日(水) 16:20～17:20 企業の人事担当者による面接対策講座	水戸証券講師
	グループディスカッション 実践講座	2025年12月19日(金) 10:00～12:00 13:00～15:00 実際の選考試験に近い模擬グループディスカッションを体験する実践講座	NPO法人雇用人材協会講師
	「履歴書・エントリーシート」 面接対策講座	2025年1月14日(水) 15:00～17:10 履歴書・エントリーシート、面接、小論文対策を学ぶ講座	梅マイナビ講師
	障害のある学生 への就職説明会	2025年1月27日(火) 11:00～12:00 2025年1月28日(水) 11:00～12:00 オンライン 障害のある学生を対象とした就職活動の取り組み方や注意点について解説する講座	NPO法人雇用人材協会講師 キャリア支援センター
	内定者との懇談会	2025年2月6日(金) 13:30～14:30 各業界の内定者による就職活動に関するアドバイスをもらう懇談会	内定者
	就活準備 総まとめ講座	2025年2月6日(金) 15:00～16:00 就職活動開始に向けて、これまでセミナーで取り上げた内容を振り返る講座	梅マイナビ講師
	内定者報告会 (看護学部)	2025年3月16日(月) 13:00～14:15 内定者報告会	内定者
業界・職種セミナー	学内合同企業 就職セミナー (看護学部)	2025年6月7日(土) 15:00～17:00 水戸商産センター他を招き、採用予定や入職後の教育内容等の説明を聞くセミナー	参加病院19病院
	業界・仕事 研究セミナー	2025年10月23日(木) 10月24日(金) 16:20～17:20 業界・仕事の種類を知り、希望する企業の絞り方を学ぶ講座	梅マイナビ講師 (動画配信あり)
	金融・卸売業界 見学・バスツアー	2025年11月6日(木) 12:40～17:15 訪問 金融・卸売業の仕事に関する理解を深めることを目的とした講座	水戸信用金庫 リコージャパン株式会社 茨城支社
	学内業界・企業 研究会 ～OB・OG on Campus～	2025年11月20日(木) 11月21日(金) 16:20～17:05 学内に企業の担当者、OBOGを招き、企業研究会を行う	参加企業21社
	学内試食体験会 (健康栄養学科)	2025年12月15日(月) 11:00～13:00 メーカーおよび食品開発職の仕事に関する理解を深めることを目的とした講座	梅ヤマダイ
	活躍の可能性を広げる 業界研究講座 (健康栄養学科)	2025年12月19日(金) 16:20～17:20 管理栄養士・栄養士の仕事に関する理解を深めることを目的とした講座	梅リクルート講師 (動画配信あり)
	学内業界研究会 (公務員)	2025年3月5日(木) 15:00～17:30 公務員に関する理解を深めることを目的とした講座	茨城県庁 那珂市役所 茨城県警本部 ほか

項目	日時	内容	講演者
インターンシップ	インターンシップ 情報提供	随時 インターンシップ募集企業の情報提供、参加手続きの案内	キャリア支援センター
	インターンシップ等 対策講座	2025年5月21日(水) 5月22日(木) 16:20～17:20 インターンシップの情報の探し方、参加時の心構え等を学ぶ講座	梅マイナビ講師 (動画配信あり)
	インターンシップ等 ES対策講座	2025年5月29日(木) 5月30日(金) 16:20～17:20 インターンシップ参加にあたり選考を実施する企業のES対策について学ぶ講座	梅リクルート講師 (動画配信あり)
	インターンシップ等 マナー講座	2025年6月18日(水) 6月19日(木) 16:20～17:20 インターンシップ参加時のマナーについて学ぶ講座	梅マイナビ講師
学内合同企業 研究会 (全6回)	学内合同企業 研究会 (全6回)	2025年2月18日(水) 2月19日(木) 2月20日(金) 10:00～11:10 13:30～14:40 地元企業、採用実績の多い企業等を中心に複数の企業を招いて開催。 ●3日間 午前の部・午後の部に分けて開催	参加企業約120社
	給食委託会社 学内合同企業説明会 (健康栄養学科)	2025年3月10日(火) 13:30～15:10 給食委託会社を招いた学内合同説明会を開催	参加企業12社
個別就職 相談	キャリアカウンセラー 就職相談	2025年4月1日(火)～ 2025年3月31日(火) NPO法人雇用人材協会のキャリアカウンセラーによる個別相談	NPO法人雇用人材協会 キャリアカウンセラー
	ハローワーク 出願相談	2025年4月1日(火)～ 2025年3月31日(火) ハローワーク水戸による出願就職相談	ハローワーク水戸 大卒就職ジョブサポーター

2) 4年生対象

項目	日時	内容	講義者
学内合同企業説明会	2025年10月8日(水) 13:55~17:00	採用活動継続中の、本学生を採用する意欲の高い企業等を招いて開催。	参加企業10社 (動画配信あり)
	2025年10月22日(水) 15:30~17:00	採用活動継続中の、本学生を採用する意欲の高い企業等を招いて開催。	参加企業10社 (動画配信あり)
公務員試験 直前演習	2025年6月13日(金) 13:00~16:10	県営 公務員試験二次対策講座 (個人面接・集団討論)	公務員試験セミナー講師
	2025年6月27日(金) 13:00~14:30	市町村 公務員試験二次対策講座 (個人面接)	公務員試験セミナー講師
	2025年6月27日(金) 14:40~16:10	(集団討論)	
就職セミナー	志望動機の作り方 講座 (公務員志望者対象)	2025年4月24日(木) 16:20~17:20	専任キャリアズ講師
	就活リスタート講座	2025年6月6日(金) 6月9日(月) 16:20~17:15	ハローワーク水戸講師
	チャレンジいばらき 就職フェア 前期	2025年6月22日(日) 10:40~12:40 14:00~16:00	ハローワーク
		2025年7月6日(火) 10:40~12:40 14:00~16:00	ハローワーク
	チャレンジいばらき 就職フェア 後期	2025年10月30日(木) 10:40~12:40 14:00~16:00	ハローワーク
		2025年12月6日(土) 12:30~16:00	ハローワーク
		2025年12月6日(土) 12:00~16:00	ハローワーク
就活リスタート講座	2025年9月19日(金) 11:00~12:00	第1回 キックオフミーティング	ハローワーク水戸講師

就職先内定者を対象に、履修、資格取得を実施し内定獲得に繋げる。

3) その他

項目	日時	内容	講義者
労働関係法規 説明会	2025年度後期 第8週	就職後やアルバイトなどで役立つ労働法規の基礎知識についての説明会(1年次必修科目授業内で実施。)	茨城県労働局講師
公務員ガイダンス	2025年4月10日(木) 12:20~12:50	公務員試験・対策についての説明(3年)	公務員試験セミナー講師
	2025年9月30日(火) 12:20~12:50	公務員試験・対策についての説明(2年)	
	2026年1月8日(木) 12:20~12:50	公務員試験・対策についての説明(3年・直前対策)	
公務員試験対策講座	2025年6月3日(火)~ 2025年4月11日(土) 計43回	国家公務員一般や地方上級(県職員)、市町村職員、警察官、消防官、公立保育士などを目標とする学生を対象とする講座	公務員試験セミナー講師 (オンライン分は見逃し配信あり)
	2025年6月3日(火)~ 2026年4月11日(土) 計43回	国家公務員一般や地方上級(県職員)、市町村職員、警察官、消防官、公立保育士などを目標とする学生を対象とする講座	公務員試験セミナー講師 (オンライン分は見逃し配信あり)
	2025年10月23日(木)~ 2026年2月10日(火) 計22回 オンデマンド	国家公務員一般や地方上級(県職員)、市町村職員、警察官、消防官、公立保育士などを目標とする学生を対象とする講座	公務員試験セミナー講師 (見逃し配信あり)
インターンシップ/オープンカンパニーの活用方法解説セミナー	2025年5月26日(月) 12:20~12:50 オンライン	夏インターンシップ/オープンカンパニーの活用方法を学ぶ講座	専任キャリアズ講師
	2025年7月1日(火)~ オンデマンド	低学年に向けたインターンシップ活用のための講座	専任キャリアズ講師
筆記とSPI 対策講座	随時オンデマンド	本学のeラーニングシステムで、PC、タブレット、スマホで演習問題、解答テクニック、模擬テストを受けることが可能	竹比とSPI ラインズチーム
	2025年4月1日(火)~ オンデマンド	竹比とSPI操作説明動画の配信(23~2、短1)	竹比とSPI ラインズチーム
	2025年6月9日(月)~ 6月27日(金) 11月3日(月)~ 11月21日(金) オンデマンド	多くの企業で採用試験に導入されているテスト(言語(国語)分野、非言語(数学)分野)の模擬試験を「竹比とSPI」を使用してオンラインで受験する	竹比とSPI ラインズチーム
	2025年7月2日(木) 11月26日(水) 16:20~17:20 オンライン	「竹比とSPI模試」の受験結果の活用方法や出題内容の解説、効果的な対策方法を学ぶ	竹比とSPI ラインズチーム講師
就職セミナー	2025年5月12日(月) 9:00~12:10	実習に相応しいマナーを身に付けることを目的とした講座	専任キャリアズ講師
	2025年9月24日(水) 16:20~17:20	秋・冬のインターンシップ参加に向けて探しのポイントを学ぶ	専任キャリアズ講師

項目	日時	内容	講義者
就職セミナー	大学1~2年生のための キャリアガイダンス	2025年10月28日(火) 14:20~15:20 16:20~17:20	業界・仕事の種類を知り、希望する企業の絞り方を学ぶ講座
	大学2年生向け キャリア形成講座	2025年10月31日(金) 16:20~17:15	低学年から就職活動を意識して学生生活を送ることを目指す講座
	大学1~3年生対象 就活何でも質問・ 相談会	2025年12月10日(水) 16:20~17:20	就職活動の悩みや不安を解消することを目的とした講座
	大学1~3年生対象 就職準備スキルアップガイダンス	2026年1月28日(木) 10:00~11:00	就職活動準備についてのガイダンス

学生さんの発表

常磐大学での学びと 将来の展望

——学生の視点から見た地域大学振興の意義——

常磐大学総合政策学部経営学科4年
松井 大日

発表の目的と概要

本発表の目的

常磐大学での実体験に基づき、常磐大学が持つ独自の教育的価値と、若者の地域定着に向けた現場の課題を簡潔に共有すること

主な論点

なぜ「あえて」地元の大学を選んだのか
地域をキャンパスとした「生きた学び」の実態
地域ポータルサイト制作を通じた企業連携

進路選択の葛藤と決断

東京の大学への憧れ

最先端の学問、多様な文化、広大なネットワーク。
多くの同級生が選ぶ「標準的な成功」への道。

地元の大学への視点

地域課題への当事者意識、地元貢献への想い。
「地域を元気にする」という自分自身の原点。

最終的な決断の理由

「地元で働くための強固な基盤を築く」という戦略的選択。
東京進学による疎遠化ではなく、地元根を張る学びを重視。

少人数教育がもたらす「対話」と「深化」

教育環境の特長

教員との距離が極めて近い密な対話

疑問を即座に解消し、議論を深める環境

一人ひとりの関心に寄り添う個別指導

得られた成果

主体的に考え、自らの意見を発信する力

多角的な視点から物事を捉える思考習慣

大規模大学では得難い「きめ細やかな成長」

「教員と学生」を超えた深い信頼関係が、学びの質を根本から変える

地域社会の「リアル」と向き合う学び

現場でのフィールドワーク

伝統産業の現状と、直面する課題の聞き取り

地域イベントの運営を通じた、現場の試行錯誤

自治体と連携した地域課題の客観的分析

教科書にはない「現実」の理解

きれいごとでは済まない、地域の厳しい現状

利害関係や背景が絡み合う、課題の複雑さ

一筋縄ではいかない解決の難しさを実感

**理想論だけではない、地域の「ありのまま」を受け止める経験。
この「リアル」との対峙が、自身の当事者意識をより強固なものにした。**

実践！地域ポータルサイトの制作

プロジェクト概要

地元企業とコラボした授業で、飲食店をメインとした「地域ポータルサイト」をゼロから構築。

具体的な活動

店主へのインタビューを通じた魅力の再発見。学生視点でのSNS連携やマーケティング提案。

得られた成果

サイトを通じた集客支援の実績。地域社会のデジタル化という実課題への直接的な関与。

「地元の大学」だからこそ可能だった、地域密着型のデジタル実践

店主の方々の情熱に触れ、地域経済を支える喜びと責任を学びました

人生の転機：先輩との出会い

01

密度の濃い出会い

小規模大学の少人数授業だからこそ築けた、志を同じくする先輩との深い人間関係。

02

自主的な行動

先輩の影響を受け、県内の農家さんへインタビューを敢行。現場の切実な声を収集。

03

意識の変革

地域の課題を「自分事」として捉え、農業振興への明確な問題意識を獲得。

「傍観者」から「当事者」へ。

この意識の変化こそが、地元の大学で得た最大の成長でした。

常磐大学でしか得られなかった「成長」

地元の大学での学び

圧倒的な現場感覚と地域社会との密なネットワーク。
地域課題を「自分事」として捉え、主体的に行動する力の獲得。

東京の大学との比較

情報の多さよりも「体験の深さ」を重視。
地域課題解決のための多角的な視点と実践能力の醸成。

結論：地域社会という「生きた教材」

地元の大学は、地域を未来へとつなぐための「実践の場」である。
この環境こそが、次世代の地域リーダーを育む土壌となる。

将来の展望：地域社会との関わり

現在の状況

地元企業を含む複数社から内定を獲得

社会人としての基礎を築く第一歩

地域経済の最前線で経験を積む決意

将来のビジョン

自分なりの形で地元の農業に関わりたい

大学やサイト制作で得た経験の活用

次世代に繋がる新しい農業の形を模索

**企業での経験と大学で培った学びを活かし、
自分なりの形で地元の農業に関わっていきたいと考えています。**

地域への提言：若者が「夢を描ける」環境へ

職種の多様化と魅力向上

若者の多様な価値観に応える、創造的でやりがいのある仕事の創出

単なる「雇用数」ではなく「雇用の質」を重視した産業振興

挑戦を支えるエコシステム

行政・大学・企業が一体となった、若者の起業や挑戦を支える仕組み

失敗を許容し、次なる挑戦を後押しする地域文化の醸成

**若者が「ここで学び、ここで働きたい」と心から思える地域へ。
そのための「選択肢」と「応援」が、地方創生の鍵となります。**

常磐大学は、地域を未来へ つなぐ「希望の拠点」

実体験から確信した常磐大学の価値が、
持続可能な地域社会の実現に向けた大きな力となると信じていま
す。

ご清聴ありがとうございました。

地域における大学の振興

地域における若者の雇用機会の創出

何をすべきか
何ができるのか

常磐大学は、地域を未来へ つなぐ「希望の拠点」

実体験から確信した常磐大学の価値が、
持続可能な地域社会の実現に向けた大きな力となると信じていま
す。

ご清聴ありがとうございました。

誰が創出するのか
大学が何をできるのか

地域における若者の修学及び就業の促進

志望における国公立と私立の構造的差

- 日本の大学の約8割は私立大学
- しかし、高校生は次のように流れることが多い

まず国公立大学を志望



次に都市部の有名私立大学を志望



最後に地方・中小規模私立大学を志望

- そのため、地方の中小私立大学から定員割れが進行しやすい構造がある
- 初めから「地方の中小私立大学」を志願してもらうために、都会への憧れに勝る「地方私立大学で学ぶことの意義や価値」、「地方私立小規模大学の魅力」をどう打ち出せるか

二人世帯の中央世帯(各都道府県ごとの可処分所得上位40~60%)

可処分所得(A)			基礎支出(B)			通勤の機会費用(C)			(A-B-C)		
1	東京都	536,981	1	東京都	262,827	1	神奈川県	54,570	1	岩手県	306,817
2	広島県	513,854	2	神奈川県	229,965	2	東京都	51,890	2	岐阜県	305,789
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
10	茨城県	468,290	10	富山県	189,831	10	茨城県	27,237	10	徳島県	259,822
11	鳥取県	466,388	11	奈良県	187,184	11	宮城県	26,956	11	静岡県	258,408
12	長野県	465,119	12	山形県	187,061	12	福岡県	26,837	12	大分県	258,305
13	滋賀県	461,225	13	広島県	186,437	13	滋賀県	26,530	13	茨城県	257,275
14	岐阜県	460,044	14	宮城県	186,420	14	栃木県	26,307	14	滋賀県	250,855
15	神奈川県	458,568	15	栃木県	184,518	15	広島県	25,262	15	山梨県	249,869
16	埼玉県	457,907	16	滋賀県	183,839	16	三重県	25,038	16	石川県	245,524
17	兵庫県	448,918	17	茨城県	183,779	17	岡山県	24,765	17	新潟県	244,722
18	大阪府	447,928	18	高知県	182,474	18	群馬県	24,418	18	千葉県	241,802
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
34	青森県	422,191	34	福島県	172,359	34	北海道	19,708	34	東京都	222,264

- ① 中学校・高等学校での「総合的な探究(学習)の時間」において、地域課題の解決をテーマとする探究活動を行う。その際、地域での現地調査を重視することを推進する。教育委員会との連携が必要。[期待される効果: 高校生の地域の理解向上、地域の方の本音の理解、コミュニケーション力の向上]
- ② 上記において、大学教員や学生が指導者として、あるいはメンターとして支援する。[期待される効果: 高校生が地元大学を身近に感じる、大学教員の意識変化、高校生の地元理解の深化]
- ③ 高校内外での探究活動等を評価する入学者選抜を実施[期待される効果: 真の高大接続の実現]
- ④ 上記③の活動を継続できるようなカリキュラムの開発。単なる提案で留まることなく、その提案を地域で実践する。その資金を、連携協定先に提供していただく。【例】いばらきドリームパス(茨城県教育委員会主催)[期待される効果: 提案を実践することで新たな課題の発見に繋がる、地域をより多面的に深く考えるきっかけになる]

- ⑤ 大学の講義科目に、学科の内容と地域を結びつけた科目を設定する。[期待される効果:大学生の地域の理解向上]
- ⑥ 単なるPBL科目や政策提案科目ではなく、その提案を地域で実践する実習科目を多く設定する。実践のための資金は、連携協定先に提供していただく。[期待される効果:提案を実践することで新たな課題の発見に繋がる、地域をより多面的に深く考えるきっかけになる]
- ⑦ 企業の寄附講座を、単なる講師派遣型ではなく、インターンシップ型に切り替え、地元企業での体験を増やす。[期待される効果:地元企業での体験]
- ⑧ 連携協定は数多く締結しているが、その多くは理念的な内容である。そのため、地元との具体的な協働内容について、話し合いを持つ。[期待される効果:地元自治体・企業等との心的交流の促進]
- ⑨ 高校生から見て学びたくなるような学部編成、カリキュラムへの変更
- ⑩ 初年次教育からAIを積極的に活用し、質の高い授業を提供する。

.MMMみなとメディアミュージアム2024
「グリーンサポートいばらき・ぶるーすかい」の活動
「ときわ祭」での看護学部学生とくれよん工房（社会福祉法人）との連携
「みんなで考えよう！少子化のこと・・・シンポジウム」の開催
「医療相談所はなそう」のイベント参加
「学校インターンシップA～C」水戸市内の学校支援活動
「今こそ考えよう！災害・防災対策シンポジウム」の開催
「常磐大学×株式会社マルト商事」商品開発プロジェクト
「鳥羽田ふれあいまつり」の企画・運営
ICTマーケティング：新商品開発「酔いちご」プロジェクト
PTA本部による「障害への理解推進活動」への協力
いばらきの地魚プロジェクト
エコプロ2023に出展
カサマノシネマプロジェクト
シン・いばらきメシ総選挙
ときわ祭における性感染症予防啓発活動
としょかんおはなし会
ひたちなかプロジェクトマッピング2024
ひたちなか未来デザイン会議～nextステージ～
ふるさと納税を活用した学校法人支援制度のフィージビリティ調査プロジェクト
みとかい
茨城県の教員養成に関わる三大学連携事業（オンラインセミナー等の開催）
茨城県の青少年政策に関する県職員とゼミ生との意見交換会への出席
茨城県栄養士会主催「ヘルシーメニューコンクール」の推進
茨城県議会の議員提案条例に関する県議と学生との意見交換会への出席
茨城県議会保健福祉医療委員会出前委員会の開催と学生傍聴
茨城県産食材を使用したおせちの商品開発
茨城県北地域魅力発信プロジェクト
茨城県立水戸南高等学校キャンパスエイド
絵本プロジェクト
外国にルーツのある子どもの日本語支援
学校支援活動
常磐大学×水戸ホーリーホックコラボデーにおける集客イベントの企画・実施
笠間市古民家再生プロジェクト
笠間市市政懇談会
囃むかむレシピコンテスト
環境芸術学会企画展「つながりと発見」
期日前投票所運営支援
休日議会における大学生と議員との意見交換会への参加
共同開発商品の販売
空き家リノベーション
県議会特別委員会における学生の調査結果の報告

県内連携病院における臨床研究支援の活動
高大官連携プロジェクトによる「藤井川ダムカレー」の開発
災害要配慮者向け炊き出しレシピ開発
仕事と家庭の両立プログラム
社会福祉士実習指導者講習会の開催
若者によるエビデンスに基づく政策提言発表会
商品販売促進イベントの企画・実施
常磐大学高等学校における主権者教育授業
常磐大学総合政策学部ビジネスアイデアコンテスト
常陸太田市市民提案型まちづくり事業への申請・採択
真岡珈琲との商品開発
水戸まちなかフェスティバルに、フェアトレードブースの出展
水戸市の新たなふるさと納税返礼品開発プロジェクト
水戸市の政策提言プロジェクトに参加
水戸市安心・安全見守り隊
水戸市学生食育サポーター
水戸市協働事業提案制度「わくわくプロジェクト」
水戸市若者調査への参画
水戸市総合教育研究所「つながる学びみと☆FutureCollege」
水戸市内の公立幼稚園・小学校・中学校における学校支援活動
水戸市日本語プレ初級クラスサポーター活動
水道カフェ動画企画
世界のおもてなし料理プロジェクト
全国高校野球選手権大会茨城県大会救護所ボランティア
大切な人を亡くした子どものグリーフをサポートするボランティア養成講座、
第7回錦江町「未来」想像・創造コンテストへの参加・受賞
地域在住外国人のためのボランティア日本語教室の開催
地域包括ケア演習
地元企業への企業ウェブサイト開発
地元銀行へのヒアリング活動
東日本技術研究所における社員研修
那珂市静峰ふるさと公園八重桜まつり企画提案及び参加
二元代表制を極めるシンポジウムの開催
日本語学校留学生のための日本語支援ボランティア活動
日本語支援ボランティア
認知症サポーター養成講座
梅酒ラベルデザイン・販売
梅染め・組紐プロジェクト
八千代町特産野菜・果物の知名度向上のための取組
病院－大学連携事業「TOKI2プレナース1日体験」の企画・運営
米粉消費拡大プロジェクト
防災レクリエーション「防災ジャンボかるた」の開発・実施

- a. 自治体に大学生が就業を希望するような職種の企業を誘致してもらうことが1番だが、多くは期待できない。
- b. 自治体も「地元に残ってくれることは必要」と言うものの、その具体になると、制度設計を含めて歯切れが悪くなる。
- c. そのような中、地元で就業する人材を増やすには、自分で起業する学生の育成も不可欠。アントレプレナーシップ育成を目指す授業科目を設定する。実習中心の授業になるので、地元企業の協力は不可欠。その際、地元企業の善意に頼っていては持続を担保できないので、企業への金銭的補助も必要。
- d. どのような分野での企業が地元で可能かのアドバイザーも必要。
- e. また、若者が地元に残って起業するときの相談体制や資金援助制度の整備も必要。